

採用試験に係る職種別受験資格及び試験方法

職 種	受験の資格	試験方法	
		商工会等 職員以外の者	商工会等 職員 (3年以上の経 験を有する 者)
経営指導員 一般職員	1. 次の各号の一に該当する者 (1) 大学卒業者で最近5年のうち2年以上の実務経験を有する者 (2) 短大卒業者で最近5年のうち3年以上の実務経験を有する者 (3) 高校卒業者で最近5年のうち3年以上の実務経験を有する者 (4) 上記以外で最近7年のうち5年以上の実務経験を有する者 (5) 公認会計士、税理士又は中小企業診断士の資格を有する者 ※実務経験は、「沖縄県小規模事業経営支援事業費補助金の運用（第2の3実務経験等の判定に関する留意事項）」に基づき判定する。	択一式テスト 記述式テスト 経歴審査 適性検査 面接試験	経歴審査 面接試験
	2. 商工会議所・商工会の補助員、記帳専任職員、一般職員で45才以下であり、商工会議所等に5年以上在職している者とする。但し、大学卒業者については2年以上、短期大学卒業者については3年以上在職している者とする。 なお、受験可能回数は通算で5回までとする。		小論文 経歴審査 面接試験
補助員 記帳専任職員 一般職員	高等学校卒業者（卒業見込者含む）であって、簿記3級以上の合格者（任用時まで合格を証明できる者も含む）であり、原則として35才以下である者。 但し、補助員、一般職員については、簿記3級の資格要件を除外する。	択一式テスト 記述式テスト 経歴審査 適性検査 面接試験	経歴審査 面接試験